

	学校だより https://edogawa.schoolweb.ne.jp/minamikasai-e/		令和6年1月 9日 1月号 NO.9 江戸川区立南葛西小学校 校長 長内 好美 TEL 3675-0315
---	---	---	--

「学びの時間差」

校長 長内 好美

令和6年が明けました。

先ずは1月1日に発生しました令和6年能登半島地震において被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。被災された地域の日も早い復興をお祈り申し上げます。

この冬は、暖冬と言われておりますが、それでも1月になった途端、日に日に寒さが増してきました。寒さが厳しくなると、決まって私の頭に浮かぶのが「太陽が出ている時間が一番短いのは12月の冬至。それなのになぜ1年で一番寒いのは1月なのか?」という疑問です。(皆様の中にも同じ疑問をもたれた方がいらっしゃるのではないのでしょうか。) いつもは疑問をもつだけで終わるのですが、今年は思い切って調べてみると、答えは日照時間と地面の温まり方にあることが分かりました。簡単に説明すると、気温は太陽に地面が温められることによって上下します。冬至を境に太陽が通る道は徐々に高くなり、それに伴って日照時間も長くなりますが、冷え切った地面全体を温めるエネルギーはすぐには得られません。冬至を過ぎても地面は冷やされ続け、年が明けた1月に寒さのピークを迎えますが、そこからは徐々に温かくなっていくようです。

このような「ピークのずれ」は、子供の学びにも見られることがあります。

授業中に、何度説明しても理解に至らなかった子供が、数日後に同じような問題をスラスラと解いてしまうことは、よく見受けられます。また、体育科においても、授業中にはできなかった跳び箱や逆上がりが、しばらくしていつの間にかできるようになっていることがあります。

理解のピークが指導中ではなく、その後に訪れるという「学びの時間差」が生じるメカニズムについてはわかりませんが、時間の経過に伴い、これまでバラバラだったキーワードが少しずつつながり、ゆっくりと理解への道筋が醸成されるためではないかと思います。だからこそ、少し時間をおいてから「わかった」「できた」という結果の表れにつながるのでしょう。

こうした「学びの時間差」は、時期によっても表れ方に違いがあります。1年間の中で私が特に子供の成長が大きいと感じるのは、これから始まる3学期です。

3学期は、学習のまとめを行うことで、これまでの学びが整理されます。そして、それらが一本の線となってつながることで、より深い定着が図られるようになります。また、子供たちが進学・進級を意識することで、自分自身を一步高いところへ導こうとする気持ちが芽生えます。こうしたことの積み上げが子供たちの成長を一気に加速させるのではないかと考えています。

このような子供たちの成長にとって、それを支える大人の関わりはとても重要です。

『子供の伸びを「見つけ」、それを大人がしっかりと「認め」、価値づけながら「励ます」』

・・・寄り添い方はそれぞれ違えど、教職員、保護者・地域の皆様が同じ気持ちで子供たちに寄り添うことで、きっと南小の子供たちの更なる成長を促すことにつながるでしょう。(「認め」「見つけ」「励ます」…このキーワードについては何度もお伝えしており恐縮ですが、今回もあえて伝えさせていただきます…。)

結びとなりましたが、本年も、子供たちの健やかな成長を願って、教職員一同、力を合わせて教育活動を推進してまいります。昨年同様、ご支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

1月 行事予定

○の数字は学年を表しています。

日	曜	行 事 予 定	日	曜	行 事 予 定
1	月	元日	17	水	計測③ 4 時間授業 放③
2	火		18	木	計測① 読み聞かせ（低学年）放②
3	水		19	金	SC あいさつ 5-1 終 放④
4	木		20	土	土曜授業
5	金		21	日	
6	土		22	月	放送屋会 避難訓練 あいさつ 5-2 始 放⑤
7	日	冬季休業日終	23	火	調べる学習発表会（たてわり班） ユニセフ募金始 放⑥
8	月	成人の日	24	水	JS 放③
9	火	始業式 安全指導日	25	木	クラブ クラブ見学③6h 放②
10	水	給食始 席書会 放③	26	金	入学説明会（1・2年生 4 時間授業）放④ SC ユニセフ募金終 あいさつ 5-2 終
11	木	席書会 体育集会 計測⑥ 委員会 放②	27	土	
12	金	席書会 計測⑤ かけ足持久走月間始 SC 放④	28	日	
13	土	管楽器演奏発表会（NSB）	29	月	放送屋会 あいさつ 5-3 始 放⑤
14	日		30	火	たこ作り④ 5 時間授業
15	月	放送屋会 計測④ あいさつ 5-1 始 放⑤	31	水	
16	火	地域清掃③ 計測② スケート教室④ 放⑥			

※ JSは巡回心理士 島袋恒男先生の来校日です。

※ 3学期のスクールカウンセラー（SC）加藤昌子先生の来校予定

1月 12日（金）、19日（金）、26日（金） 2月 2日（金）、6日（火）、16日（金）、29日（金）

3月 8日（金）、15日（金）

※ 放は、トライによる放課後補習教室です。

教材費等振替のお知らせ

事務室 天草 士



教材費等の納入につきましては、いつもご協力いただきありがとうございます。

1月の振替は1月11日（木）です。未納にならないよう、ご協力をお願いいたします。

遅くとも前日までに、朝日信用金庫の口座へご入金ください。

4年生 2,500円 5年生 5,500円

1～3年生、6年生は今年度の振替は終了しましたが、未納のある方は、未納額の振替がありますので合算して納入をお願いします。



裏面に続く→



学校公開

担当 木村 江美

令和6年1月20日(土)の1時間目から3時間目に、今年度最後となる学校公開を行います。子供たちが一生懸命に頑張っている姿をぜひご覧ください。「こんなところがよかったね、頑張っていたね。」と児童に声を掛けていただき、励ます機会にさせていただきたいと思います。詳しくは別途配布されますお便りをご参照ください。ご来校をお待ちしております。

席書会

書写主任 穂苅 佳奈

1月10日(水)、11日(木)、12日(金)は席書会です。新年を迎え、静かに落ち着いた気持ちで書き初めを行うことは日本の伝統行事に触れるとても良い機会です。

低学年の目標は「姿勢や筆記具の持ち方、文字の形に注意しながら、正しい筆順で丁寧に書くこと」、中学年では「点や画の種類を理解し、筆圧に注意して書くこと」、高学年では「穂先の動きと点や画のつながりを意識して書くこと」です。

文字に対する関心が高められるよう、それぞれの目標に向かって書き初めに取り組ませていきます。



かけ足・持久走月間について

体育主任 森 優真

2月に行われるかけ足・持久走記録会に向け、1月12日(金)から2月15日(木)まで中休みや体育の授業の5分間を使ってかけ足・持久走タイムに取り組みます。

一人一人が目標を決め、自分のペースに合った速さで走り続けることができるよう指導します。また『走る楽しさ』を味わい、記録の向上だけでなく、体力の向上も図っていきます。

ご家庭でのお声掛けが何よりの励ましになります。元気いっぱい走る子供たちに応援をよろしくお願いいたします。なお、参加確認がとれない児童は安全管理上練習に参加することができません。詳しくは、先日配付・配信した「かけ足・持久走記録会に向けての練習の参加確認について」をご確認ください。

豊かな心プロジェクト

理科担当 水井隆文

11月24日（金）に、心を豊かにするプロジェクトの一環として、サイエンス教室を開いていただきました。定番の空気砲はもちろん、遠心力を使って水がこぼれない話や、振ると色が変わる水の話などをしてもらいました。また、ジャグリングや重さの話を、面白おかしく伝えてくださいました。子供たちも楽しく、時には「へえー！」「すごい！」など、たくさんの声が聞こえ、素敵な時間となりました。



体育館トイレ改修工事のお知らせ

副校長 近藤 雅穂

現在、体育館トイレ改修工事（3月中旬まで）を実施しております。校庭西側の一角にバリケードを設置し、資材及び工事車両を置いています。資材置き場の出入口には、ガードマンを配置し、安全な教育活動を実施できるよう配慮しています。

また、全学級において、安全指導を実施し、けがのないように注意喚起を実施いたしました。なお、体育の授業（かけ足・持久走など）や花壇での生活科・理科の観察、休み時間の外遊び等、教育活動は安全に気を付け、通常通り実施いたします。

ご理解のほどよろしくお願いいたします。

ユニセフ募金について

代表委員会担当 中本 菜々美

世界では、いまだ2億人近い5歳未満児が、急性または慢性の栄養不良に苦しんでいます。ユニセフ募金は、そういった子供への支援をはじめ、自然災害や紛争など、全ての子供たちのために役立つことに使われます。こうした趣旨に賛同した代表委員会児童が中心となって企画する「ユニセフ募金」を行います。

1月24日（水）から26日（金）に、代表委員会児童が、東門にて、募金活動を行います。賛同いただける方は、配布するチラシ（糊付けによって封筒が作成できます）にお金を入れて、お子さんに持たせてください。（募金はいくらでも任意です。）

南葛西小学校の温かい思いが世界に届けられますように・・・

